

# 筑波経済月報 No.127 2024.2

## 企業探訪

暮らしの安心と社会の安心を これからもずっと守り続けます

株式会社エーコー

## 支店長のわがまち紹介

笑顔で住み続けたいまち、行方

行方市

## 研究員レポート

第81回「茨城県内企業経営動向調査」(2023年12月調査)

2023年冬季ボーナス支給に関するアンケート調査

筑波総研 株式会社





# 行方の魅力発見

(写真提供/行方市)



筑波山と夕日



つくば霞ヶ浦りんりんロード



霞ヶ浦ふれあいランド



西蓮寺の大銀杏

「霞ヶ浦」「北浦」と、東西が2つの大きな湖に挟まれている行方市。水辺と大地の恩恵を受け、農業、畜産業、水産業が盛んなまちには、もう一つの魅力があります。それは豊かな自然のなかで体験できるさまざまなアクティビティ。サイクリングやキャンプ、紅葉狩り、日帰り温泉など、季節を通して楽しめます。

霞ヶ浦沿いにはナショナルサイクルルートの一つ「つくば霞ヶ浦りんりんロード」があり、青い空ときらめく湖面を眺めながらサイクリングが楽しめます。

「霞ヶ浦ふれあいランド」の「水の科学館」はリニューアル工事が進んでいる一方、「虹の塔」では土日祝日にレンタサイクルが利用でき、市内を周遊するサイクリング拠点としてもおすすめです。

隣接する「観光物産館こいこい」では、霞ヶ浦のアメリカナマズを使用したご当地バーガー「なめパクション」をどうぞ。霞ヶ浦を眺め地元食材を味わいながら、のんびりとひと休みできます。

「天王崎公園」は、霞ヶ浦周辺で有数の夕日のビューポイント。最近では不定期、期間限定でキャンプ事業が行われるなど、人気を集めています。

秋に訪れたいのは、782(延暦元)年に創建されたとされる天台宗の寺院「西蓮寺」。境内には樹齢千年を超える銀杏の大木が2本あり、見頃を迎える11月下旬～12月上旬は境内一面が黄金色に染まります。

北浦湖畔は、北浦に昇る朝日や夕景が美しいところ。レンコンの産地としても知られ、7～8月には一面に広がるレンコン畑で紅白の大輪の花を撮影することもできます。

湖畔からほど近いところには「らぼっぼ なめがたファーマーズヴィレッジ」があります。廃校となった小学校跡地を活用した体験型農業テーマパークで、サツマイモ掘りやスイーツ作りなどを体験できます。

サイクリングでさわやかな汗を流したら、日帰り温泉施設はいかがですか？ 霞ヶ浦湖畔に「あそう温泉白帆の湯」、北浦湖畔に「北浦温泉北浦荘」があります。

- ◆ 霞ヶ浦ふれあいランド「虹の塔」 行方市玉造甲1234
- ◆ 観光物産館こいこい 行方市玉造甲1963-5
- ◆ 天王崎公園 行方市麻生421-3付近
- ◆ 西蓮寺 行方市西蓮寺504
- ◆ らぼっぼ なめがたファーマーズヴィレッジ 行方市宇崎1561
- ◆ あそう温泉「白帆の湯」 行方市麻生421-3
- ◆ 北浦温泉「北浦荘」 行方市山田121
- ◆ お問い合わせ 行方市観光協会(行方市商工観光課内) 電話 0291-35-2111

